

平成 30 年度事業報告

事業概要

平成 30 年度は、公益社団法人移行 6 年目にあたり「会員の確保増強」等の懸案事項に取り組むとともに、「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」に沿った適正な就業を確保するため、派遣事業や有料職業紹介事業にも力を入れ、将来に亘って安定的に事業が継続できるよう基盤拡大に努めてきた。

しかしながら、65 歳定年制の定着や依然として続く震災復興事業への労働力の集中などが影響し、会員数は、募集チラシ・会報の全戸配布などの会員獲得の活動にもかかわらず減少し、会員数増加の目標を達成することはできなかった。

また、就業形態別の事業実績では職業紹介事業は業績を伸ばすことができたものの労働者派遣事業は微減、請負・委任は大幅に減額となった。

第 1 会員、補助金の状況

1、会員の状況

	今年度末会員数	入会会員数	退会会員数	前年度末会員数	増減
男	271	16	32	287	△16
女	67	10	8	65	2
計	338	26	40	352	△14

2、補助金の状況

- (1)厚生労働大臣より事業実施のために、高年齢者就業機会確保事業費等補助金として 10,300,000 円の補助
- (2)釜石市長より事業実施のために、運営費補助金として 15,144,280 円の補助

第 2 事業報告

1、雇用によらない就業機会の提供について

(1) 受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域に密着した次のような就業機会の提供を行った。

- ①技能・技術作業(大工、襖・障子、網戸、畳、剪定等)
- ②事務整理作業(毛筆筆耕、宛名書き、賞状等)
- ③管理監視作業(公園管理、施設等管理)
- ④一般内外作業(草刈、草取り、清掃等)
- ⑤家事援助作業(通院介助、家事全般)

(2) 独自事業

高齢者の就業機会を広げるため、また、地域社会に貢献し、就業を通じて社会に参加することを高齢者が独自の創意工夫により創出する事業として次のような事業を行なった。

- ①廃材の利活用によるチップや薪の提供
- ②花や野菜の栽培販売

(3)年度実績

	今年度末実績	前年度末実績	増 減
受託件数 (件)	1,387	1,511	△ 124
就業延べ人員 (人日)	19,595	21,145	△ 1,550
就業率 (%)	60.1	61.1	△ 1.0
公共事業	16,984,691	20,870,091	△3,885,400
企業関係	56,422,027	63,117,944	△6,695,917
一般家庭	19,953,734	21,026,921	△1,073,187
独自事業	86,250	147,297	△ 61,047
収入計 (円)	93,446,702	105,162,253	△11,715,551

2 雇用による就業機会の提供

(1) 職業紹介事業

仕事を希望する一般高齢者及び会員を対象に、有料職業紹介による就業機会を提供した。

	今年度末実績	前年度実績	増 減
契約件数	21	15	6
就業会員数	46	54	△ 8
就業延べ人員	4,770	3,402	1,368
手数料収入	3,373,325	2,315,606	1,057,719

(2) 労働者派遣事業

労働者派遣事業の派遣元である連合本部の実施事務所として、派遣登録会員を対象に労働者派遣による就業機会を提供した。

	今年度末実績	前年度実績	増 減
契約件数	18	35	△ 17
就業会員数	35	51	△ 16
就業延べ人員	3,240	3,742	△ 502
手数料収入	1,449,014	1,620,832	△171,818

3、就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

(1) 講習・研修事業

就業上必要な技能、知識を付与することにより、就業に結びつけるとともに、より広い就業分野での仕事の確保と提供を行い、活力ある地域社会づくりに寄与するため、一般高齢者及び会員を対象に講習会や研修会を実施した。

①技能講習会

・書道講習会(2回)

②高齢者活躍人材育成事業

・クリーンスタッフ講習、安全運転講習

※ ②は岩手県シルバー人材センター連合会の事業に協力

第3 事業推進のための活動

1、事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

高齢者の生きがいの充実と福祉の向上を図り、活力ある地域づくりに寄与するため、また、上記第2の事業及び社会参加活動を推進するための活動として以下の通り実施した。

(1) 普及啓発事業

シルバー事業への理解と高齢者の加入促進及び意識啓発を目的とし、次の事項を実施した。

- ①普及啓発促進月間活動、チラシ配布等
- ②マスメディアへの情報提供
- ③会報の発行1回（市内全世帯配布）
- ④行政機関広報への掲載（市内全世帯）各種講習会のお知らせ
- ⑤会員確保増強のための年賀はがき配布(市内世帯抽出)
- ⑥ホームページの活用

(2) 安全・適正就業の推進

会員が自らの健康維持と安全の確保を図りながら、提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、安全意識の高揚と啓発活動を実施した。

- ①安全・適正就業部会の開催
- ②安全・適正パトロールの実施
- ③安全・適正就業講習会の開催
- ④安全・適正研修会への参加

(3) 調査研究

高齢者の就業分野を支える有用な社会システムとしての機能を果たすためには、社会経済環境の変化、高齢者の就業に対する意識の変化に対応した事業の展開が求められることから、次の調査を実施し事業の策定に活用する。

- ①会員の就業に関する意識調査
- ②発注者満足度アンケート
- ③各種講習会参加者アンケート

(4) 就業分野の開拓・拡大

会員にふさわしい仕事を受注することで、会員の確保とともにセンターの事業発展・拡大につながることから、地域に密着した就業開拓を行う。

- ①役職員による釜石市長へ要請訪問
- ②自治体や民間事業所への訪問

(5) 相談・情報提供

入会希望の高齢者を対象に入会説明会等を実施し、ハローワーク、連合会と連携し、雇用就業等に係る相談及び情報提供を実施した。

- ①入会説明会(毎月)
- ②雇用・就業相談会

(6) 社会参加活動の推進

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るために、奉仕活動や健康体操などの多様な社会参加を通じ、共助の精神や自主的活動に対する意識を高める機会を一般高齢者や会員へ提供する。

- ①清掃奉仕活動(イオンタウン釜石周辺)
- ②家事育児福祉部会による野菜贈呈訪問(2か所へ贈呈)
- ③中高年齢者対象スポーツ体験会(スカットボール・スポーツ吹き矢)
- ④釜石市の「地域における見守りの取り組み」への協力